

### 市制移行に伴う 県等の支援はどうか

新志会  
高橋 盛佳議員

#### 適時適切に支援表明

**問** 市制移行への展望をどのように認識しているか。

1月の市制移行の実現に向け取り組んでまいります。

**答** 2月16日に県知事と県議会議長に要請書を出しました。また、その後の県議会代表質問と一般質問に対する県知事答弁では、本村のスケジュールを勘案した県条例の見直しと市制移行後に新たに担う福祉業務を見据えた人事交流や国との協議、届出などの諸手続きにおいても円滑に進み、本村が市制移行できるよう適時適切に支援するとの答弁でした。

#### 今年度予算の特徴 今後の財政見直しは

**問** ①戦略的な予算配分とした中味は。②今後の村債残高増加や財政見直しは。

①戦略的な予算配分とした中味は、補助費等では、零石、滝沢環境組合負担金、滝沢村企業立地補助事業等の増額により約1億7千4百万円の増額。



▲宮古市田老地区を襲った大津波

②今後の村債残高増加や財政見直しは、旧ごみ焼却施設解体関連事業が事業最終年度により大幅減額。中学校武道場建設事業が交付金前倒しにより23年度に予算計上され、普通建設事業費全体として対前年度で約1億6千6百万円の増額。

**答** ①当初予算編成では、住民の夢と絆を育む政策推進のため、「滝沢らしさの確立・若者の定住・食育の推進」を重点政策として捉え、予算編成を行いました。

○物件費は、住民基本台帳システム更新事業など約1億3千7百万円の減額。

**問** 東日本大震災復興支援の「ぎずな基金」の支援事業どうするか。

**答** 今年度は「基金」の1千万円を財源として被災地の復興支援を目的に、団体等が自主的に活動に対して支援を行うものです。基金残高は、3千7百万円程度となっています。

#### 「ぎずな基金」支援 どう展開するか

#### 岩清水選手応援で 相模原市と交流を

**問** 今年度は「基金」の1千万円を財源として被災地の復興支援を目的に、団体等が自主的に活動に対して支援を行うものです。基金残高は、3千7百万円程度となっています。

**答** 村では、今回のロンドンオリンピック大会での応援会開催も予定しており、一緒に応援して一体感を持てれば、大変有意義です。

**問** ロンドンオリンピックなどで、ジャパン岩清水水棒選手の共同応援を通じ、相模原市との人・物の交流を図り将来「姉妹都市」提携する考えはないか。

**答** 村では、今回のロンドンオリンピック大会での応援会開催も予定しており、一緒に応援して一体感を持てれば、大変有意義です。



▲「ぎずな基金」活用で復興支援を



### 市制移行に向けて、 今後の機運醸成策は

しののめ会  
黒沢 明夫議員

#### 広く住民に 説明する機会を図る

**問** 7割が市制移行に賛成というが、今一つ住民の機運の盛り上がりを感じられないが、今後の住民浸透策、機運醸成策を伺います。

**答** アンケートでは7割の賛成の回答があり、議会の「市制度調査特別委員会」より市制が進むべき方向との報告があり、滝沢村商工会からは「村の取り組みに協力応援する」とあり、また自治会連合会から「より強い自治体として市として発信するべき」との声明が出されるなど村全体で機運が盛り上がってきていると認識しています。



▲平成26年1月の市制をめざして

今後、若い世代や女性の皆さん、説明の行き届いていない住民の皆さんに対して一歩踏み込んだ方法で、丁寧に説明する機会を作ります。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。

**問** 市制移行後は、今以上に若者定住を図り、商工業振興、企業誘致を図る必要があるかと考えるが、その振興策について伺います。

**答** 若者定住は重点政策とし、三項目の施策を掲げ、約2億円の予算を投じ事業推進していきます。